

「北海道史への扉」執筆要領

令和元年 11 月 7 日決定

令和 2 年 9 月 7 日改正

令和 4 年 10 月 7 日改正

1 執筆の趣旨

記述に当たっては、わかりやすく正確であることを心がけ、道民に広く読まれるとともに、道史研究に資するものとする。

2 執筆者

- (1) 原則として道史編さん委員会に所属する委員とし、自薦、あるいは「北海道史への扉」編集小部会（以下、「編集小部会」という。）からの依頼による。
- (2) 外部への執筆依頼は必要に応じ行う。

3 執筆内容

	区 分	分量（字数）	
(1)	論文、研究ノート	2,000～20,000 字 (概ね 5,000 字程度)	図、表、 注、参考 文献は字 数に含 む。
(2)	資料紹介		
(3)	調査報告		
(4)	担当分野の構想に関すること		
(5)	余録（調査研究活動に伴う雑感など）	1,600 字前後（1 ページ以内）	

4 原稿に関すること

- (1) 未公刊又は未投稿であること。
- (2) 完成原稿であること。
- (3) 電子ファイルで道史編さん室へ提出する。（文章は Word 又は一太郎、図は PDF 又は JPEG 等。他のファイル形式の場合は道史編さん室と打ち合わせる。）
- (4) 提出時、欧文のタイトルと著者名も付す。
- (5) 提出期限は、1 月末日とする。
- (6) 提出された原稿は、編集小部会において内容の確認を行い、必要に応じて執筆者に修正を求める。

5 刊行

年 1 回の刊行とし、3 月末、インターネット上で公開する。

6 謝礼

掲載 1 頁あたり 3,000 円を、執筆者に支払う。